



その時、VQの歴史が動いた！！(1P)  
吉原さん！ミガロの風ふかす！！(2~3P)  
内定者キター！！(4P)

### Visual Query発売記念企画

## その時、VQの歴史が動いた！！

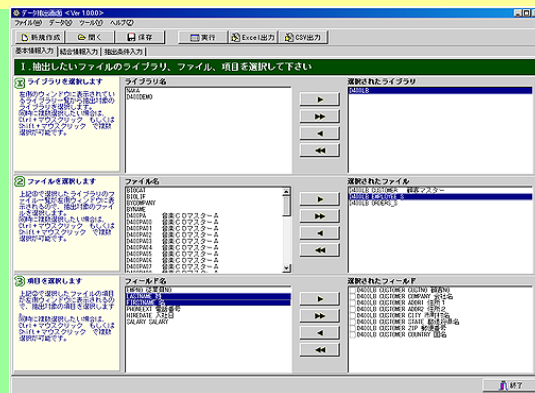
8月17日、ミガアプリVisualQueryが発売となりました。ミガロがお客様のことを思えばこそ生まれたこの製品。Delphi/400ユーザーに届けミガロの熱き思い…はばだけVisualQuery！！



ということでVisualQuery発売を記念しまして、VisualQueryの生みの親である福井主任、岩井主任にその熱き思いをうかがいました。

### ～VisualQueryって？～

Delphi/400運用ライセンス上で動く抽出系アプリケーション。必要な情報をSystem iから簡単に、ビジュアル的に取り出すことができます。右のようにGUI化された画面で、5250画面に不慣れなユーザー様も説明に従い簡単にデータ抽出を行えます。また抽出結果をボタン1つでExcel・CSVにそのまま出力できるのです。さらに2007年9月30日までキャンペーン価格として通常価格29.8万円のところなんと19.8万円！！安い…、安すぎる！買うなら今ですね！



### VQ誕生までのドラマとは…

### そして、これからの思い…

編集者(以下、編)  
岩井主任(以下、岩)、福井主任(以下、福)

編:それではVQ誕生までを、思い出しながらで結構ですので教えていただければと思います。よろしくをお願いします。

岩、福:よろしくをお願いします！

編:まず、VQの元になったものがあつたとお聞きしているのですが？

福:VQは、C社様の開発が元になっています。完成したVQのような洗練されたデザインや、画面ヘルプのような補足の説明はありませんでしたが、機能的にはVQのほとんどはここで既に完成していたように思います。

岩:パッケージもキレイなんですよ。実はこれは川合さんに作成していただきました。岩井の勝手な想像ですが、きゅうりとキュリーがかかってきゅうり色になったとか。

編:それがどのように製品化へと進んだのですか？

岩:元々、Delphi/400をお使いのお客様から、QUERYって使えないの？という要望があつたんです。作ったら売れるだろうなーと予想してたものの、一から開発してパッケージ製品を作るとなると、かなりの工数がかかると思ったので、Delphi/400アプリ化は無理かなと思っていました。

しかし、C社様の案件がきっかけになりました。ただ、お客様用に独自開発したもので、汎用性は見込められないという課題がありました。

編:当時のRAD事業部はどんな状況でしたか？

岩:正直、開発ツールの販売が厳しい状況でした。当時はDelphi/400を初めて使われるお客様の開発援助になりそうな、即効性のある商品として「便利機能コンポーネント集」を製品とセットで販売をしたいと構想していました。ミガコンボというものです。社内で相談したところ、システム課から難しいという声がありました。

VQの、その時！！



福:ミガコンボについては、対象がどうしても開発者に絞られ、開発ライセンスがあるお客様が前提になってしまうんです。Delphi/400販促ツールとしてはターゲットは広いほうがいいと思いましたが。

岩:そこでパッケージ製品となったんですよ。ミガコンボからミガアプリへと動き始めました。

福:パッケージ製品なら運用ライセンスの方ももちろん、System iユーザーなら対象者となります。

岩:その時歴史は動いたみたいな感じですよ。

福:そうですね。

編:Visual Queryという名前はどのように決まったのでしょうか？

岩:社長がつけられたんです。QueryをVisualに出来ることから、すぐに決定になりました。

編:Visual QueryのQueryはキューリーなんですか？クエリーなんですか？

岩:その辺はどちらでもいいんです。むしろ“ヴィキュー”という名前を定着させたいですね。

編:これからどのような展開をしていく予定ですか？

岩:4件はすぐ決まりました。とりあえず1年で50件売る！そのために今セミナーの準備をしております。

編:競合製品はあるのでしょうか？また違いは？

岩:同じ機能の製品はいっぱいあるんですがVQはどこにかく安いんです。ユーザー数に制限がないのが特徴です。

編:最後に、実際に製品になってみての感想をお聞かせください。

岩:娘のような存在です。これから嫁にいかす気分です。

福:娘なんですか？息子だと思ってました(笑)。私も親のような気分です。実は、最初は尾崎課長がC社様を担当しており、構想を考えていただいていたのを私が引き継いだので、私は育ての親になるでしょうか。

岩:皆さん是非使ってみてください。

福:システム開発でもマスターチェックリストなどの代わりに使用できます。開発+VQで売っていくことも出来ると思います。

編:ありがとうございます。ミガロの色々な人が関わっている製品ということがよくわかりました。今後の販売を応援しております！！

岩井主任、福井主任  
対談ありがとうございました！！



川合さんが製作されたVQのパッケージ！！  
かっこいい！！

# 第6回 CodeGearデベロッパーキャンプ

## 吉原さん！ミガロの風ふかす！！

「知って得する！現役ヘルプデスクが答えるDelphiテクニカルエッセンス」

### 【当日のスケジュール】

- ①CodeGear製品ロードマップアップデート (CodeGear Malcolm Groves氏)
- ②知って得する！現役ヘルプデスクが答えるDelphiテクニカルエッセンス (吉原泰介氏)
- ③C++Builder2007の新機能と活用のポイント (CodeGear 高橋智宏氏)
- ④Delphi2007の新機能とマイグレーションのポイント (CodeGear Malcolm Groves氏)
- ⑤Delphi for PHPによるビジュアルWebアプリケーション開発 (CodeGear 高橋智宏氏)

8月28日に行われた第6回CodeGearデベロッパーキャンプ！  
CodeGear講演者の中で唯一、ミガロから吉原さんがゲスト講演！！  
参加できなかった人も、当日の様子・雰囲気を感じてください！！

### 当日の吉原さん

吉原さん講演の内容  
「知って得する！現役ヘルプデスクが答えるDelphiテクニカルエッセンス」

- 1.ミガロについて
- 2.問い合わせ分析
- 3.よくある問合せQ&A
  - 【Q1】Excel出力パフォーマンスを改善したい
  - 【Q2】DBGridでこんなことがしたい！
  - 【Q3】Editで右寄せ表示できますか？
  - 【Q4】クライアント端末の情報を取得したい！
  - 【Q5】多言語環境に対応するには？
- 4.これからのサポート



講演スタート。  
堂々とスピーチする吉原さん。まずは、ミガロの紹介から。  
ミガロをアピール！！

サンプルデモで問合せ内容の動きを確認。  
“【Q1】Excel出力パフォーマンスを改善したい”では、  
15秒掛かっていた処理が一瞬に！！  
その時お客様から「おおっ」という反応が！  
期待通り！？

100人以上のお客様が入る広い会場！！



途中エラーが発生するも、冷静に対処する吉原さん



このときの心境が見える  
ご本人へのインタビューは右ページで！！

### Delphi2007

他のセッションも気になるころだと思います。ここでは、「④Delphi2007の新機能とマイグレーションのポイント (CodeGear Malcolm Groves氏)」で取り上げられていたDelphi2007の新機能についてご紹介いたします！！

待望のDelphi2007、キーワードは、『生産性の向上』です。  
例えば、beginと入力すれば、自動でendを追記してくれたり、  
ミスタイプを自動修正してくれたりします。  
コーディング中、バックグラウンドでコンパイルしておりエラー箇所には赤下線が引かれます。  
Delphiが常にサポートしてくれている、そんなイメージです。  
また、リファクタリング機能の強化などなど。早く使ってみたいものです！！  
他には、もちろんのVista対応、新しいインストーラー (InstallAware) の付属、プロジェクトファイルの構成の変更 (ビルドエンジンの変更) などです。

```

12  procedure Dutton1Click(Sender: TObject);
13  private
14  { Private 宣言 }
15
16  PrivateValue : String; ❶
17
18  public
19  { Public 宣言 }
20  end;
21
22  var
23  Form1: TForm1;
24
25  implementation
26
27  uses Unit2;
28
29  {$R *.dfm}
30
31  procedure TForm1.Button1Click(Sender: TObject);
32  var
33  MelliudValue : String; ❷
34  begin
35
36  PrivateValue := 'プライベートで宣言';
37  MethodValue := 'メソッドで宣言';
38
39  case BorderStyle of
40  bsNone:
41  bsSingle:
42  bsSizeable:
43  bsDialog:
44  bsToolWindow:
45  bsSizeToolWin:
46  end;
47
48  Form2 := TForm2.Create(self);
49  try
50  Form2.ShowModal;
51  finally
52  Form2.Free;
53  end;
54
55  end;
56

```

ここで宣言されているのか把握

定数を自動で追記

何をフリーしなければいけないのか、認識(下線部分は同期編集！)

会場は梅田スカイビル！

36Fからの眺めは最高！

Malcolm氏。講演は同時通訳で！

高橋氏。当日吉原さんと楽しく話されていました

スタッフとして応援に駆けつけた藤原さんと西田さん

## 【CodeGearデベロッパーキャンプとは！？】

CodeGearが主催するCodeGearデベロッパーキャンプ、通称DevCamp！！

最新の技術情報を私たちに直接届けてくれるイベントです。

Delphiにてシステム開発するミガロにとっては見逃せません！

今年で2年目に突入し、現在では3ヶ月に1回のペースで定期開催されています。

今回は初の関西地区開催！！そこに吉原さんが講演デビューを果たされました！



100人以上集まる舞台上で講演された吉原さん。

ご本人の心境が気になるところです。

MIGZINEでは、そんな吉原さんに講演の前と後にインタビューしました！！

## 事前インタビュー

# 「社長レビュー時よりは リラックスしています」

イベント前に現在の率直な心境を聞くとこんな答えが返ってきました。その他、どのような想いがあったのでしょうか。

★講演ではどんなことを強く伝えていきたいでしょうか？

主旨は販売に直結した製品の説明ではなくミガロ知名度UPです。

技術セッションを通じてSystem i からミガロを連想できるようにしたいと考えています。

★意気込み・自信はいかがでしょうか？

今回のQ&Aのセッションはこれまでになく、試みとして面白いと思っています。

セッション講師は初めてなので自信がない＝練習を多めに行いました。

事前ではこのぐらいして、

事後のインタビューで詳しくお聞きしましょう！！



## 事後インタビュー



★今終わってみて、率直な心境はいかがですか？

8月最後の大きな仕事が終わって、楽になったという感じ。すっきりしました。

★発表中はどんな思いでしたか？いつもどおりの吉原さんに見えましたが緊張されましたか？

一番心配だった点は、時間どおりいけるかということでした。

ある程度は緊張してましたが、参加人数には関係なく(社内の)知った顔があるという点で、緊張しました。

★会社でセミナーをされておられますが、そういうのと近いものでしたか？

セミナーは2回ほどしか経験してないので、そういった意味でも緊張しました。また、そういった経緯から発表前の練習につながりました。

デベロッパーキャンプに来る人も多いので、「数多く練習しないと」と思っていました。

その成果が一番でたと思うのは、時間配分です。

ただ、最後のQ5の解説の時に、エラーが出たのは予定外でした。

★そのエラーですが、口頭でカバーなされずに、その場で修正し、解決されたのですごいなと思いました。

何個か思いつく対応を行って、うまくいったのでよかったです。それで無理なら「こうなります」と口で説明して流そうかと時間の計算をしていました。

# 「アンケート結果から、 いい評価をもらうことが出来たと思います」

★【Q1】Excel出力のところでお客様から反応がありました。発表者にとってどんなふうに映りましたか？

そもそも、今回発表するQ1からQ5の順番は、問合せの多い順ではなく、セッションとして効果的な構成で考えました。Q1にExcel出力改善をもってきたのは、分かり易く、つかみになると思ったからです。

また、最後Q5の多言語対応については、コアなユーザーのためにも何か持ち帰ってほしいと思い発表に加えました。

多言語対応はDelphiの機能だが、利用する機会が少ないだろうから。ちなみに、この多言語対応がコードギアの高橋さんに一番うけたトピックでした。

★当日はその高橋さんとよく話されていましたが、どのような方なのでしょうか？

高橋さんとは、控え室が同じでした。デベロッパーキャンプでは毎回2,3セッションもたれており、Delphi-MLで回答されていたりと技術的です。

Delphi-MLで回答されていたりもするので、そんな話。

ミガロからコードギアに技術的な質問をすると、高橋さんの周りの方が対応しているので知っているそうです。

★事前にお聞きしていた今回の目標である「ミガロの知名度UP」への手応えはいかがでしたか？

今回のデベロッパーキャンプに参加されているのは、あくまでもコードギアのお客さん。

ですが、アンケートを見ると、想定よりもいい評価を頂けたようです。

★キャンプに参加して、吉原さんにとって得したことって？

- ・高橋さんと知り合えたこと
- ・三ヶ月スパンでキャンプのセッションを2,3持つ人！
- ・コードギアとの情報共有
- ・Delphiユーザーとの会話

Delphiの情報が不足している。書籍なんかも、他のプログラミング言語に比べ少ないといった問題はどこも抱えているようでした。

また、こういう不満は要望として仕事につなげることが出来れば良いかなと思いました。

★最後に、社内に伝えたいことは？

デベロッパーキャンプでのイベントは、ミガロのDelphiの知識を社外的に発信したもののけど、同じように社内レベルでも知識共有できるといいですね。各プロジェクトで獲得した具体的なスキルとか。

吉原さん！ありがとうございました！！

どのようなアンケート！？

DelphiやSystem iを現在使用しているかという出席者の現状を知るための質問と、今回のセッションは分かりやすかったか・役立ったかというセッションに対しての質問です。

Delphi使用者は80%、System i使用者は12%でした。

セッションについては、なんと、73%が分かりやすい、64%が役立ったと答えていただきました！！



# 内定者キター 速報!!

9月7日(金)、内定者の岡林さんと廣瀬さんがミガロに来社され「内定者会社来訪会」に参加されました。鶴巢課長・猪飼さんから今後の説明など、17期から事業部・研修・委員会・新入社員プロジェクトなどの紹介を行いました。入社前の不安や疑問はすこしでも取り除けたでしょうか!? ミガロを宜しくお願いします!!



**岡林さん**  
一次面接から社長が参加されてとても気軽な雰囲気だなと思っていました。今回も同じ感じで、楽しそうに思えました。

**廣瀬さん**  
分かりやすく説明していただき、楽しく聞けました。新入社員プロジェクトは社内報を見て気になっていたもので、聞いてよかったです。



## “夏”かしい!!



都会の中で見つけた朝顔です。小学校の時はよく観察したりしましたね。



＜完了報告会＞  
S社様  
～物品購入システム～  
「今回のVBレポート出力では、セル結合をなくすことで処理速度が3分の1になりました」  
宮坂さん

### 9月1日勉強会&完了報告会



＜勉強会＞ネットワーク/松村講師



＜勉強会＞DB,提案活動の基礎/福岡講師



＜勉強会＞情報システムの基礎/岩田講師

## MIGARO News

- 第2回☆Let'sクリエーション 9/21
- VQセミナー 東京9/11 大阪9/12
- 関西UOSフェアー 9/14
- 第18回iSUC静岡大会 10/24～26

## 編集・発行



### 株式会社ミガロ

大阪市浪速区湊町2-1-57 難波サンケイビル13F  
TEL:06-6631-8601 URL: <http://www.migaro.co.jp/>  
編集長:松村 秀男 副編集長:岩田 真和  
※ご意見ご要望は<hmatsumura@migaro.co.jp>まで。  
記事掲載のご希望や、リクエストもお待ちしております!

## 社内報チームのつぶやき

■松村編集長  
夜が少し肌寒くなってまいりました。秋の虫たちも合唱し始めています。それを着に飲む、それもまた一興かな♪

■岩田副編集長  
暑い夏もそろそろ終わりですね。私は14日から沖縄でバカンス予定です。夏の最後を楽しみます☆

■畑中アドバイザー  
ついに入手したチャリンコが大活躍です!!

■宮坂アドバイザー  
食欲の秋を迎えるに当たって、美味しいものを模索中です。秋って何が美味しいんでしたっけ??

## 編集部あとがき

MIGZINEもVol.2の発行となりました。今回も皆様の楽しめる内容でしてはいかがでしょうか?皆様に楽しんでいただくと幸いです。我々社内報チームもより楽しんで活動を行っていきたく思います。

今回ご協力くださった社員の皆様、内定者のお二方、この場を借りてお礼申し上げます。皆様の協力のおかげで、Vol.2の完成に至りました。今後ともMIGZINEにご協力、ならびに応援よろしくお願い致します。

MIGZINEは  
毎月15日発行です。  
次号もお楽しみに!!



**MIGZINE** を社外へ  
松村編集長 岩田副編集長

私たちはやります!社内報から社外報へ。2008年1月に社外報を発行します!!